

講演『全ては幸せを感じるために「やまなみ物語」』 『やまなみ工房作品の魅力を探る』作品鑑賞×クロストーク



2026年3月18日(水)13:30～16:30
(受付13:00～)

長崎県美術館 2階ホール

(長崎市出島町2-1)

講師

山下 完和 氏

やまなみ工房（滋賀県甲賀市）施設長

滋賀県にある障がい者支援事業所「やまなみ工房」には、日本を代表するアールブリュットアーティストが多く在籍する。人々を不思議と惹きつけてやまない作品の数々が生み出されるその場所で、なにより大切にされていることとは…

定員30名程度

障がいがある人たちのアート支援に関わる方、福祉施設職員、教育関係者、芸術関係者、学生ほか関心のある方なら誰でも

参加無料・要申込

◆WEBフォームから申込み
QRコードをスキャン



◆裏面申込書を下記まで
FAXまたはメール送信

申込締切 3月6日(金)



長崎県障害者芸術文化活動支援センター

(事務局：長崎県障害者社会参加推進センター)

〒852-8104 長崎市茂里町3-24 総合福祉センター県棟4F

TEL095-842-8178 FAX095-849-4703 e-mail hdcps-suishin@mbn.nifty.com

第40回国民文化祭、第25回全国障害者芸術・文化祭「ながさきピース文化祭2025」を終えた今、長崎において障がいのある方々のアート活動をさらに加速させるため、国内外で高い評価を得ている「やまなみ工房」の山下施設長をお招きし、支援や発信の在り方、鑑賞者・消費者とのつながり方を学ぶ、長崎の芸術文化活動の未来につなげていくことを目的としたセミナーです。

プログラム

13:30～15:00

講演『全ては幸せを感じるために～やまなみ物語～』

個性あふれる94名のアーティストたちが集い、国内外で高い評価を得ている「やまなみ工房」。その誕生から現在に至るまでのドキュメンタリーを山下氏が語ります。

15:15～16:00 作品鑑賞×クロストーク

『やまなみ工房作品の魅力を探る』

「やまなみ工房」で生まれた個性豊かな作品たちを、山下氏の解説つきで鑑賞し、制作の背景、作品の魅力に迫ります。一部の作品は現物もお持ちいただきます！（他は画像にて鑑賞）

16:00～16:30 質疑応答、ふりかえり



about やまなみ工房 (滋賀県甲賀市)

やまなみ工房に通う人達にはそれぞれに「これをすることで私は幸せである。」があります。

やまなみ工房の“日常の中のある日”を覗いてみると、

一人一人がそれぞれの方法で“特別な自分”を毎日表現しています。

粘土で何かを作る事が好きな人、おしゃべりが好きな人もいれば、

一人静かが好きな人、元気よく体を動かす人、じっとするのが好きな人、好きな事や得意な事は様々です。

しかしその表現の多くは今日の一般社会の中において、対価に結びつく事が難しく、

行為そのものの価値や彼らの本質が見失われることも少なくはありません。

互いの違いを知る事。

それぞれの価値観を大切にする事。

描きたいように描いてみよう。つくりたいようにつくってみよう。

君は君らしく生きてみよう。

あるがままの自分が認められ存在できる場所で、

自由に自分の可能性に向かう事が出来ればどんなに嬉しい事でしょう。

自分らしく過ごす日常の中で生まれた僕の色、私のカタチ。

やまなみ工房は、様々な表現から感じる個々の本質を大切に、感性とは何か、豊かさとは何かを考え、それぞれの可能性、そしてHAPPYが無限に広がる事を目指します。



講師 山下 完和 氏

社会福祉法人やまなみ会やまなみ工房施設長

1967年生まれ。三重県伊賀市在住。高校卒業後、様々な職種を経た後、1989年5月から、障がい者無認可作業所「やまなみ共同作業所」に支援員として勤務。その後1990年に「アトリエころぼっくる」を立ち上げ、互いの信頼関係を大切に、一人ひとりの思いやペースに沿って、伸びやかに、個性豊かに自分らしく生きる事を目的に様々な表現活動に取り組む。2008年5月からはやまなみ工房の施設長に就任し現在に至る。

参加申込はWEB(下記のQRコード読み込み)または申込書をFAX

-----申込書 →→→ FAX 095-849-4703-----

参加者氏名		所属事業所・団体	
住 所			
電話番号		メールアドレス	

QRコードを
スキャンで
WEBフォームからも
申込みます！



申込締切
3月6日(金)

※折り返しメールにて受講者事前アンケートを送信しますので必ずメールアドレスを記入ください

◆記載いただいた個人情報は当事業に関する事のみに使用します。また取得した個人情報は厳正に管理します。